

令和7年度 平取町アイヌ文化のブランド化推進支援事業 仕様書

1 委託業務名

平取町アイヌ文化のブランド化推進事業支援業務

2 業務の目的

北海道沙流郡平取町は、特に二風谷エリアを中心としてアイヌ文化が今なお生活の中に息づく町であり、北海道で唯一の伝統的工芸品に指定されている「二風谷イタ」「二風谷アットゥシ」に裏付けされる希少かつ高い工芸技術を継承する取り組みが行われ、地域団体商標を取得するなど、産地全体としてのブランディングも進められつつある。

しかしながら熟練の工芸作家の高齢化が進みつつあるなか、その高い工芸技術や販売ノウハウを若手に引き継ぎながら、若手が自立するための環境づくりを行うなどの産地の基盤強化が急務と言える。

こうした状況を踏まえ、二風谷アイヌ工芸のさらなる認知度向上と販売促進に向けて、伝統的工芸品に加え、現代のライフスタイルに合った商品開発による商品ラインナップの多様化、さらにはブランド価値を高める差別化戦略が求められている。

本事業では、「100年の歴史を次の100年へ」をテーマに、信頼と魅力にあふれる“アイヌ工芸の里”の実現を目指し、多様な人々に二風谷の工芸品を届ける取り組みを通じて、アイヌ工芸の持続的な発展とアイヌ文化の理解促進、さらには産業としての確立を図ることを目的とする。

3 業務の概要

若手等担い手が参画する企業等とのコラボレーションによる商品開発を実施するとともに、既存工芸品の将来を見据えた展開に寄与する検討も並行しながら、多様化する消費者ニーズに応え得る商品構成の充実を目指した取り組みを行う。

それらの工芸品等を訴求するため、道内の都市部における二風谷のPRとアイヌ工芸の販売促進を図るイベントの開催およびWEBサイト等を通じた情報発信をより強化し、対面によるPRだけでなく、過年度の状況を鑑み外的な影響を受けにくい安定的な販売機会を創出する。また、地元関係者と連携したセールスプロモーションも行い、売上向上を目指す。

さらに、地元関係者・学識・有識者の参加により、本事業への助言と評価を並行し、ブランド確立に向けた全体マネジメントを行う。

4 業務の内容

- (1) 若手等担い手と地元企業等とのコラボレーションによる商品開発と継続的販売の促進

- (2) 二風谷への誘客等地域ブランディングの推進
- (3) 札幌地下歩行空間等でのアイヌ文化と工芸品の PR 販売イベントの実施
- (4) 欧米等のインバウンドを見据えた WEB・SNS 等によるプロモーションの拡充
- (5) イベント、デジタル等セールスプロモーションの拡充
- (6) 平取町アイヌ工芸ブランド化推進協議会の運営 (3 回以上実施)
- (7) 業務報告書の作成

5 公募型プロポーザル方式に参加する者に必要な資格及び条件

次のいずれにも該当すること。

- (1) 地方自治法施行令 (昭和 22 年政令第 16 号) 第 167 条の 4 第 1 項に規定する者でないこと。
- (2) 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項の規定により競争入札への参加を排除されている者でないこと。
- (3) 町が行う指名競争入札に関する指名を停止されている者でないこと。
- (4) 北海道内に所在地を有する者であること。(支店等が北海道内にあれば可)
- (5) 当該事業を受託する事業者は、町内アイヌ工芸作家と企業等が連携しながらアイヌ工芸品の商品開発を行うことから、工芸作家と企業等との橋渡しをするパートナーとなる存在であること。
- (6) 前項を踏まえ、町内アイヌ工芸作家と企業等とのヒアリングや商品開発について、短い期間で事業を実施するため、過去 10 年以内に本業務と同様なアイヌ工芸に係る関連業務を行ったことがある。若しくは、道内アイヌ工芸作家との関係性を有している実績があること。
- (7) 当該事業を受諾し業務を担当する者は、他の業務に出向、派遣、併任など業務遂行に支障となる者でないこと。

6 業務期間

契約締結の日から令和 8 年 3 月 19 日 (木) まで

7 成果品

- (1) 業務完了報告書 1 部
- (2) 本業務で作成した報告書、提案書等 (紙媒体及び電子データ) 5 部
- (3) 本業務で取得した権利等に係る一切の関係書類

8. 参加表明書の提出

- (1) 公募型プロポーザル方式に参加しようとする者は、次の①～③までに定めるところにより、参加表明書を提出し、5 に掲げる資格を有するかどうかの審査を申請しなければ

ならない。

① 提出期限 令和7年5月9日（金）午後5時まで

② 提出先 〒055-0192 沙流郡平取町本町28番地 平取町アイヌ施策推進課

③ 提出方法 持参又は郵送（郵送の場合は書留郵便に限る。提出期限必着とする。）

（2）審査を行ったときは、審査結果を通知する。

9. 対象経費

（1）予め収入を見込んだ営利目的の取り組みは対象としない。

（2）委託事業の委託先が委託事業を実施する際に必要となる機械、器具等については、基本的にリースあるいはレンタルにより対応することとし、リースあるいはレンタルによる対応が困難な場合に限り、委託事業の委託費に含まれる当該機械、器具等の取得等（取得価格又は効用の増加価格が50万円未満の場合に限る。）に係る経費を認めるものとする。

10. 予算上限額（消費税含む）

15,000,000円

11. 企画提案書の提出

（1）提出書類及び部数

- ・企画提案書（様式自由）1部（会社名を記入したもの）
- ・同上10部（会社名を記入しないもの）

（2）提出期限：令和7年5月16日（金）午後5時まで

（3）提出先：〒055-0192 沙流郡平取町本町28番地 平取町アイヌ施策推進課

（4）提出方法：持参又は郵送（郵送の場合は書留郵便に限る。提出期限必着とする。）

12. 選考及び企画提案プレゼンテーション日程

（1）提出された企画提案書等を比較検討し、順位を決定するため、平取町アイヌ文化のブランド化推進事業プロポーザル審査委員会（以下「審査会」という）を設置する。

（2）審査会は、企画内容、費用等の審査項目について各審査員が個別に審査採点を行い、その点数を合計する方法により最も高い得点を得たものを最優秀提案者として選定し、最優秀提案者以外の者についても採点順に順位付けを行う。

（3）プレゼンテーション実施日：令和7年5月19日（月）午後13時30分より

（4）プレゼンテーション実施場所：平取町役場会議室

13. その他

（1）業務は本仕様書に基づいて実施すること。

- (2) 事業受託者は業務の実施にあたっては関係法令及び条例を遵守すること。
- (3) 事業受託者は業務の実施にあたっては発注者と協議を行い、その意図や目的を十分に理解した上で、適切な人員配置のもとで進めること。
- (4) 事業受託者は業務の進捗について、発注者に対して概ね2週間毎に進捗状況を報告すること。
- (5) 事業受託者は業務の一部を再委託するときは、予め発注者に書面により報告し、発注者の承認を得ること。
- (6) 本仕様書に定めのない事項や、業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議を行い、指示を仰ぐこと。
- (7) 事業受託者は本業務の遂行により生じた著作権（著作権法第27条及び28条に定められた権利を含む）を、業務完了後、直ちに平取町に無償で譲渡すること。
- (8) 事業受託者は本業務の遂行にあたり、第三者の知的財産権（著作権、意匠権、商標権等）、プライバシーまたは肖像権、パブリシティ権、その他権利を侵害しないこと。
- (9) 事業受託者は本業務を通じて知りえた個人情報や業務上の秘密を第三者に漏えいすること並びに資料及びデータの紛失、滅失、毀損及び盗難等を防止するために必要な措置を講じること。
- (10) 企画提案に係る経費は、参加事業者の負担とする。
- (11) 企画提案の採否は、文書で通知する。
- (12) 企画提案書等は返却しない。
- (13) 企画提案書を期日までに提出しない場合は、「参加表明書」の提出があっても、企画提案の参加意志がないものとみなす。また、企画提案ヒアリングに出席しない場合も、同様に企画提案の参加意志がないものとみなす。
- (14) 企画提案に関する問い合わせ・連絡先
 - ・ 沙流郡平取町本町28番地 平取町アイヌ施策推進課（業務担当：阿部）
 - ・ 電話番号 01457-2-2341 FAX 01457-2-2277

以上